

# 「主権者教育」をテーマとした市内 3 中学校での 議会報告会報告書



令和 5 年 10 月 16 日(月) 都留第二中学校

令和 5 年 10 月 30 日(月) 都留第一中学校

令和 5 年 11 月 2 日(木) 東桂中学校

## 議会報告会開催までの経過

令和5年7月14日 令和5年度 第1回議会改革特別委員会 開催

議題 議会報告会について

委員長から、市内3中学の生徒を対象に議事堂を活用して実施するという意見があり、検討していくこととなる。

令和5年8月3日 令和5年度 第2回議会改革特別委員会 開催

議題 議会報告会について（継続審議）

正副委員長から、4月の統一地方選挙において本市議会議員選挙も市制始まって以来の無投票（地区選出を除く）、また投票率も低下しており、この点を踏まえて「主権者教育の推進」を図っていくことが喫緊の課題であることから、市内3中学校での議会報告会の開催を協議され承認。

※委員会終了後、正副委員長及び教育委員会の学校教育課長、課長補佐と「主権者教育の推進」をテーマにした議会報告会についてすり合わせを実施。

令和5年8月24日

市内校長先生で組織される「学校経営研究会」にて事務局長・次長が主旨を説明し方向性について承諾をいただく。

令和5年8月29日

議会改革特別委員長・事務職員とで市内3中学校を訪問。校長先生に依頼文を直接渡し正式な承諾をいただく。

令和5年9月5日 令和5年度 第3回議会改革特別委員会 開催

委員長から市内3中学校での議会報告会の開催について、これまでの経過を報告。

令和5年9月29日 令和5年度 第4回議会改革特別委員会 開催

各担当校における役割分担（進行役・説明者等）を決定

## 次 第（時間配分 50分）

- |                         |     |
|-------------------------|-----|
| 1. 開 会                  | 1分  |
| 2. あいさつ                 | 3分  |
| 議長から各議員紹介含む             |     |
| 3. 議会報告                 | 30分 |
| 「議会を学ぼう！」を利用した議会の仕組みの説明 |     |
| 「都留市議会白書」を活用した地元議員からの報告 |     |
| 4. 質疑応答                 | 15分 |
| 5. 閉 会                  | 1分  |

## 都留第二中学校

日 時 令和 5 年 10 月 16 日 (月) 午後 2 時 30 分

場 所 都留第二中学校 体育館

生 徒 数 3 年生 95 名

出席人数 83 名

出席議員 13 名

出 席 者 小俣 武

国田 正己 (委員長)

谷垣 喜一

日向 美徳 (議長)

小林 健太 (副議長)

志村 武彦

小俣 哲夫

宮林 俊

小澤 眞 (副委員長)

藤江喜美子 (東桂)

奥秋 保 (一中)

山口 一裕 (一中)

奥脇 隆夫 (東桂)

小宮 文彦 (事務局)

程原 誠二 (事務局)

鈴木 靖恵 (事務局)

上杉 昇 (事務局)

※ 正副議長、議会改革特別委員会正副委員長は 3 校出席

司会進行 宮林 俊議員

開会挨拶 日向 美徳議長

議会報告 小林 健太議員

閉会挨拶 志村 武彦議員

報道関係 NHK 当日午後 6 時 15 分「かいドキ」内にて放送 (約 2 分間)

山梨日日新聞 10 月 16 日山日電子版に掲載

10 月 17 日紙面に掲載

## 質疑応答

- Q. この仕事についてどのようなところにやりがいを感じますか。議員としてのやりがいについて。
- A. 都留市を将来どのように発展させていくか。先ほど小林議員が予算・決算はとても大切だよと言っていました。そこに集約されている。そこが一番大事なことで、やりがいについては、自分の好きなように発言ができるという事。議会というのは、「発言力」があるという事が大切。将来、議員になりたいと思う人は、「発言力」を中学生の時から積み上げていってくればありがたいなと思います。また、本日このような機会を持っていただいたという事は都留市議会として本当にありがたいことだと、これを議員一同、糧として頑張っていけると思います。とにかく自分の言ったことに責任を持つ。これがやりがいだと思います。
- Q. リニア実験センターがありますが、リニアはいつ開通しますか。
- A. リニアの事業は、JR 東海がやっている国の直轄事業になりますので、市議でできることは例えば、「駅を誘致してほしい」という要望などお願いしているが、正直なかなか難しい。それから、静岡県知事が南アルプスのトンネルの問題で反対しているので、これが解決しないと開通は難しいのかなと思います。とりあえずは、出来上がったところから運行を開始するというお話もありますが、これもはっきりとは決まっていないので、まだまだ時間が掛かると思います。
- Q. 都留市がこれから先もっと暮らしやすくなるにはどのようなことをすればいいと思うか。
- A. 各地区から上がった要望（歩道の確保、スクールバスの運行）などを市に伝えて、取り計らってもらい予算などを踏まえながら要望内容を計画に組み込んでもらう。そういうことを各地区の議員さんが一生懸命行っていくことによって、都留市が良くなればいいと思います。
- Q. どうすれば、議長になれるんですか。
- A. 初めに、議員にならないと議長にはなれません。都留市の場合には慣例といって前の議員さんからの引継ぎの中で、年数を重ねることにより議会をまとめる力も培われます。議会運営をしっかり行い、周りの議員に認められるよう努力する。また、好きな人、仲間を作ることも大切です。皆さんも生徒会長や部活動の部長やキャプテンなどやりたいときには、周りの人に認められるよう努力をしなければいけません。このようなことを経て議長に選ばれるようになると思います。
- Q. 議員を志したきっかけは。
- A. 当時都留市議会には、女性議員がいませんでした。その時には、子育ても終わり自分の時間もできた。そこで残った人生何かできるのではないかと考えた時に、周りの人から声がかかったことがきっかけです。議員になってみると、いろいろな方が声をかけてくれて、要望や考えが実現されることによりやりがいや喜びを感じることができます。ですから普段からいろいろな人と触れ合い力をつけて議員を志してください。
- Q. 社会の授業で、都留文科大学の学生さんは卒業したら都留市から離れてしまうという課題があることが分かったが、このことについての対策は。

- A. 現状都留市には、就職口が少ないことから市外へ出て行ってしまおう方が多くいます。そのような中、都留市では現在、企業誘致とって市立病院の近くの土地に企業に来てもらって文大生をはじめたくさんの方に働いていただけるような環境づくりを進めておりますので、皆さんも都留市がどんなことをやっているか興味をもって考えていただければと思います。
- Q. 選挙時期になると何で、議員さん同士は仲が悪くなるのですか。
- A. 都留市の議員の定数は 16 人です。今年の春は選挙でしたが今回の選挙で立候補したのは 16 人でしたので、無投票という形で当選が決まりました。これが 17 人 18 人と立候補すれば、選挙の結果によって当選できない人が出てきます。だから、立候補した人はみんな一生懸命頑張ります。決して仲が悪いのではなく普段からの一日一日が大切になります。自分の信念に基づいて、市民の皆さんの声を聴き毎日が真剣勝負だと思って努力することが、一番大事なかなと思います。皆さんも高校、大学を卒業し就職すると、その会社のために一生懸命働く時が来ます。その中で、議員を目指したいなと思ったときには、夢と希望をもって日々努力をすることで、結果につながると思います。

公開している市ホームページの内容

## 議会報告会の様子(都留第二中学校)

更新日:2023年10月20日



報告会当日は、3年生の生徒83名が参加し、議会からは13名の議員が出席しました。

初めに日向美徳議長から「皆さんも数年後には選挙権を持ち、私たち議員を選ぶ立場になりますので、よく学んでください。」とあいさつをしました。

報告会では、地元議員を代表して小林健太議員が議会の仕組みや役割について説明し、生徒の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

また、質疑応答では「議員としてのやりがい」や「議員を志したきっかけ」、「リニアの開通時期」などについての質問に、議員一人ひとりが丁寧に回答し、終始和やかな雰囲気の中、有意義な時間を過ごすことができました。

議会報告会の開催にあたり、このような機会を作って頂いた先生方、また、生徒の皆さんには貴重な時間を頂きましたことを御礼を申し上げるとともに、議員一同、生徒の皆さんの見本となれるよう一層の努力をしてまいりたいと思います。





## 主権者教育「都留市議会報告会」（3年）

～ 市議会議員さん13名が来校 ～

10月16日（月）、主権者教育の一環として、3年生を対象とした「都留市議会報告会」を実施しました。市議会議員の方々が来校され、議会の仕組みや議員の仕事等について、話をしてくださりました。議員の方々はとても話し易く、和やかな雰囲気でした。

現在の3年生は、民法上の成年年齢が引き下げられ、3、4年後には18歳となり選挙権が与えられます。将来のためにも、議会報告会は大変有意義でした。議員の方々・市担当の皆さま、ありがとうございました。



山梨日日新聞 10月16日山日電子版

## 学校出向き議会の仕組み解説

2023年10月16日 21時07分

✕ ポスト

📌 シェアする

★ 記事スクラップ



議員の説明に耳を傾ける生徒＝都留二中

🔍 画像拡大

都留市議会市内の中学生を対象にした報告会を開いている。議員が学校に出向いて地方議会の仕組みなどについて解説することで、政治への関心を高める狙いがある。16日は都留二中で開催し、参加した生徒は議員の説明に耳を傾けながら、選挙の仕組みなどについての理解を深めた。（飯野柊平）

市議会事務局によると、今年4月に投開票された市議選では、市制始まって以来初めての無投票となった。近年実施された選挙の投票率は低下傾向にあることを踏まえ、投票権を得る18歳になる前の中学生を対象にした報告会を開くことにした。

16日の報告会には、3年生90人が参加。議員13人が講師となり、市議会の仕組みや議員の役割について解説した。議員は議会で予算の使い方を決めたり、市への質問を通じて行政が適切に行われているかチェックしたりすることなどを紹介した。質疑応答の時間も設け、生徒の代表が議員を志したきっかけなどについて質問した。

小池澄空さんは「議会は難しそうというイメージがあったが、市に関するさまざまなことを決めっていると知って印象が変わった。投票ができる年齢になるまでに、議会の仕組みについて調べてみたい」と話した。

報告会は今後、30日に都留一中、11月2日に東桂中でも開く予定。



議員の説明に耳を傾ける生徒＝都留二中

🔍 画像拡大

## 都留第一中学校

日 時 令和 5 年 10 月 30 日 (月) 午後 2 時 30 分

場 所 都留第一中学校 体育館

生 徒 数 全校生徒 198 名

出席人数 174 名

出席議員 11 名

出席者 小俣 義之  
鈴木 孝昌  
小澤 眞 (副委員長)  
山口 一裕  
国田 正己 (委員長)  
日向 美德 (議長)  
小林 健太 (副議長)  
藤江喜美子 (東桂)  
志村 武彦 (二中)  
奥脇 隆夫 (東桂)  
宮林 俊 (二中)  
小宮 文彦 (事務局)  
程原 誠二 (事務局)  
鈴木 靖恵 (事務局)  
上杉 昇 (事務局)

※ 正副議長、議会改革特別委員会正副委員長は 3 校出席

司会進行 鈴木 孝昌議員

開会挨拶 日向 美德議長

議会報告 小澤 眞議員

閉会挨拶 山口 一裕議員



## 質疑応答

- Q. 中卒でも市議会議員になれますか。
- A. 投票権は18歳、議員に立候補できるのは25歳からです。議員にはなれますが、年齢が来ないといけません。それから、立候補するときには、私は、こうしたいああしたい、都留市をもっと良くしたいなど考え方を強くうったえ、日々の行動はみんな見ていて投票の結果に表れてきます。まだまだ皆さん若いから本日の主権者教育、皆さんが主体ですので、そういう気持ちで勉強・スポーツに励んでください。
- Q. 議会を傍聴するときルールや条件はありますか。
- A. 議員と執行部側の言葉のやり取りはいいですか、傍聴席から声を発してはいけないという決まりがあります。発してしまうと退席することもあります。拍手も駄目だったと思います。議長の判断によることもあります。傍聴の際は、静かに聴くという事になります。
- Q. 議場での議員や市長等の席の配置について
- A. 議場では、議長が一番偉いんです。ですので、議長が真ん中の一番高いところに座ります。そして、市長や市の職員は、資料(6頁 議場での配置図)のとおり座って、「市では今度このようなことをやっていきます。いいですか」という事を市長も議員も同じ立ち位置で議論して議長が公平に決めています。
- Q. 議会や委員会がない時はどのような活動をしているのか。
- A. 議会は年に4回(3, 6, 9, 12月)の定例会があります。それ以外の時は、特別委員会を開催したり、ほかの団体の役員になっていたりするので、そこに参加したりしています。あとは、会派で勉強会を行ったりしています。定例会だけと考えると出席数が低いように思われますが、いろいろやっております。
- Q. 本屋さんがなくなってしまって、ほしい本があっても遠くまで行かないと買えないので小さくてもいいから本屋さんが欲しいです。
- A. 本屋さんがなくなってしまい、本を買いに行くのも大変という声も聞いているので、いろいろ社会経済等も含めて本屋さんができるように努力していきます。
- Q. 大きな商業施設を作ってほしい。
- A. 大きな商業施設を作りたいですが、今は、カフェ(スターバックスやドトールコーヒー)を出店していただけるよう働きかけをしています。現実には難しいですが一歩ずつ動いていきたいと思っています。また、子育てをしているので、子育て世代の目線で活動していきたいと思っています。
- Q. イオンについては。
- A. イオンについても一歩ずつ都留市が良くなるように活動していきたいともいます。そのためには皆様の協力も必要ですので、まずは、政治に興味を持っていただければと思います。
- Q. 学校の前を流れる河川が、草が生い茂っているので環境整備をしてほしい。
- A. 関係各署にきれいにするように報告します。また、河川は、県の管理となりますので県が契約している業者をお願いして、草刈りをしてくれると思います。

- Q. 大きな公園を作ってほしい。
- A. そんなに大きくはないけれど、大学近くの田原交流センター西側のところに大型遊具を設置した公園の整備を計画しておりますので、完成したらぜひ楽しんでください。
- Q. 都留市に僕の金の像を建てたいけれど可能ですか。
- A. そういう高いところを目指すのは本当に大事なことだと思います。自分の銅像を作るには、まずみんなのために頑張ってください、みんなの上に立つことを目指して、地元で活躍できる人、まずはそういったひとを目指してもらいたい。心意気は高いので、ぜひ活躍して銅像を作ってもらいたいと思います。こういった心意気の高い生徒が、たくさん出てきていただければと思います。

#### 生徒からのお礼のことば

本日は、学校に来ていただき議会の仕組みなどを教えていただきありがとうございました。私たちは社会科の公民の授業で、社会の仕組みや話し合いについて学んでいます。そのことについて詳しいお話が聴けたのでとても興味深かったです。

また、明日の生徒会役員選挙では、今日学んだことを活かして生徒全員が真剣な考えで投票していい選挙になると思います。

それから3年後、18歳になって選挙権を得た時には、積極的に参加したいと思います。

本日は、ありがとうございました。

公開している市ホームページの内容

## 議会報告会の様子(都留第一中学校)

更新日:2023年10月31日



議会報告会当日は、全校生徒を対象に174名が参加し、議会からは11名の議員が参加しました。

初めに、校長先生から、生徒会選挙を翌日に控えているのでよく学んでほしい。選挙等で人を選ぶことの責任・大切さについてお話がありました。続いて日向美徳議長から「皆さんも数年後には選挙権を持ち、私たち議員を選ぶ立場になりますので、よく学んでください。」とあいさつがありました。

報告会では、地元議員を代表して小澤 眞議員から議会の仕組みや学校にかかわる特別委員会などの活動内容について説明し、全校生徒の皆さんは真剣なまなざしで話に聞き入っていました。

また、質疑応答では、議員が生徒の中に入り和やかなムードの中「議場での議員や市長の席の配置」、「議会や委員会がないときはどのような活動をしているのか」などの質問や「大きな公園を作ってほしい」、「一中の前を流れる河川をきれいにしてほしい」などの要望もあり、議員一人ひとりが丁寧に回答し、1時間を超える報告会となりました。

議会報告会の開催にあたり、このような機会の場を作って頂いた先生方、また、全校生徒の皆さんには貴重な時間を頂きましたことを御礼を申し上げるとともに、議員一同、生徒の皆さんにもっと議会に関心をもっていただけるよう一層の努力をしてみたいと思います。



## 主権者としての意識を

2023-10-30

本日、日向議長様をはじめとする都留市議会議員の皆様が学校にお越しくださり、主権者教育をテーマとした議会報告会を行っていただきました。

これまであまり身近でなかった議会について、詳しくわかりやすく教えていただくと共に、主権者として「代表を自分の意志で選ぶ」ことの大切さを教えていただきました。

生徒にとっては新しい学びの機会となったと同時に、様々なことに「参画」する意識を高めることができる機会となりました。

多くの生徒がざっくばらんに質問をしてくれ、議員の方々も口々に「よかった」とおっしゃっていました。時間の関係で発表できなかった質問などは、このあとまとめ、議員の皆様を送ります。

お忙しい中、生徒のために貴重なお話をいただきました市議の皆様、本当にありがとうございました！



## 新しいリーダー！

2023-10-31

本日、新生徒会役員選挙に係る立会演説会及び投開票が行われました。

演説ではどの候補者もしっかりと力強く、具体的に、それぞれがめざす学校像を語ってくれました。それぞれの候補者の堂々とした姿を見、大きな期待を感じました。

その後、全校生徒による投票が行われました。昨日の主権者教育学習会でもあったとおり、生徒はしっかりと自分の意志を投票という形で表現してくれたと思います。

みんなのために、学校のために全力でがんばるリーダーと共に、よりすばらしい学校をめざし邁進していこうと強く思います！



## 東桂中学校

日 時 令和 5 年 11 月 2 日 (木) 午後 1 時 30 分

場 所 東桂中学校 体育館

生 徒 数 3 年生 57 名

出席人数 53 名

出席議員 13 名

出 席 者 藤江喜美子

山本 美正

奥脇 隆夫

日向 美德 (議長)

小林 健太 (副議長)

国田 正己 (委員長)

小澤 真 (副委員長)

小俣 武 (二中)

奥秋 保 (一中)

志村 武彦 (二中)

小俣 哲夫 (二中)

山口 一裕 (一中)

宮林 俊 (二中)

小宮 文彦 (事務局)

程原 誠二 (事務局)

鈴木 靖恵 (事務局)

上杉 昇 (事務局)

※ 正副議長、議会改革特別委員会正副委員長は 3 校出席

司会進行 奥脇 隆夫議員

開会挨拶 日向 美德議長

議会報告 山本 美正議員

閉会挨拶 藤江喜美子議員

## 質疑応答

- Q. クラスの取り組みにおける経費削減や時間短縮などの効果的な方法は。
- A. 経験という分もありますが、まずはよく話し合いを行う事だと思います。そうしないと、物事が進みませんので、やはりよく話し合うという事が大切になります。それと名札を見たら数年前に、困っているお年寄りも見て助けていただいた生徒さん？それを聞いてすごくうれしかったです。そういう想いを大切にしながらクラスをまとめていただき、また、皆さんも数年経ては選挙権を持ちます。普段から地域を良くしようという想い、また、都留市を良くしようという想いを大切にしながら物事を考えていただけたらと思います。
- A. 会議の進め方はいろいろな「ロバート議事法」「KJ法」などいろいろな方法があります。ユーチューブなどにも載っていますので、調べていただき活用することで、時間短縮などにもつながると思います。是非、勉強してみてください。良い質問でした。それから、先生に聞くのも大切だと思います。
- Q. 議員をやっていて大変だったことは。
- A. 大変だったこと、大変と思ったことは、ありません。なぜか？皆さんも勉強や部活は好きでやらないとすごく鬱に感じてしまうと思います。私は、議員という仕事を好きでやっているから、大変と思ったことはありません。
- Q. なぜ議員が16人もいるのですか。(議員定数について)
- A. 以前は22人いましたが、都留市の人口が少しずつ減ってきました。地域等のことを考えた時に、今の都留市としては16人が妥当かなというところがありますが、4月の選挙では、立候補した人が16人でしたので選挙になりませんでした。これから人数についても考えていくことになると思います。
- Q. 行政視察がありますが、どのようなことを視察しに行くのか教えてください。(視察の目的について)
- A. 今月中旬に、2つの常任委員会で長野県に研修に行きます。私の担当している社会厚生常任委員会では、「これから5年、10年先の都留市の教育をこれからどうしていけばいいの」という事を勉強しに信濃町というところに、総務産業建設常任委員会では、鳥獣害対策という事で、クマ、サル、シカ、イノシシの被害にどのような対策をしているかについて大町市に行きます。また、7月には、議員みんなで山口県へ教育の問題、また、シビックプライド(郷土愛)をどうやって醸成していくのかというところを勉強してきました。また、議会運営委員会といって議会をまとめる委員会があります。この研修を来年2月に予定しております。内容については、議会運営をどのようにしていくか、皆さんで言うと生徒会をどのように運営しているか、ほかの所でいいことしているならそれを参考にしてもいいよというところを見に行ってきます。
- Q. 議員さんは、研修の内容を全部覚えていますか。
- A. 全部が全部覚えているわけではありませんが、報告書を作成して報告しております。また、研修は、「今(今後)の都留市には、何が大事か」という事を踏まえながら、参考となる場所へ行って勉強をしてきます。



公開している市ホームページの内容

## 議会報告会の様子(東桂中学校)

更新日:2023年11月06日



議会報告会当日は、3年生の生徒53名が参加し、議会からは13名の議員が出席しました。

初めに日向美徳議長から「皆さんも数年後には選挙権を持ち、私たち議員を選ぶ立場になりますので、よく学んでください。」とあいさつがありました。

報告会では、地元議員を代表して山本美正議員から議会の仕組みなどについて説明し、生徒の皆さんは意欲的に話に聞き入っていました。

また、質疑応答では、和やかなムードの中「クラスの取組みにおける、費用削減や時間短縮などの効果的な方法について」、「議員定数について」、また「議員になって大変だったこと」や「行政視察の目的について」などの質問に対し、議員一人ひとりが丁寧に回答し、有意義な時間を過ごすことができました。

議会報告会の開催にあたり、このような機会の場を作って頂いた先生方、また、3年生の皆さんには貴重な時間を頂きましたことを御礼を申し上げるとともに、議員一同、生徒の皆さんにもっと議会に興味をもっていただけるよう一層の努力をしてまいりたいと思います。





## 秋の学習活動をさらに紹介します。

### 主権者教育 としての

### 都留市議会報告会 と

### 生徒会役員選挙

今回も、前号までに引き続き、まずは、外部講師による授業を紹介します。

11月2日(木)、都留市議会事務局及び議員の皆様による議会報告会が、3年生の社会科の授業として行われました。これは、都留市当局の、市民に向けた市政の状況を説明するための機会ですが、同時に、18歳で選挙権が得られるようになり、昨今学校教育の世界でも重視されてきている「主権者教育」としての側面も含めて実施されました。



この授業は、国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、自ら判断し、行動して、よりよい国や社会を創造していくために、選挙などに参加したりすることで、自らが持つ権利を正当に行使できる主権者としての資質・能力を養うことが目的です。3年生は、ほんの数年後には議員を選ぶ立場になるわけですが、その選ばれた議員の皆様がどのような活動をしているのか、議会はどのような仕組みになっているのかなどについて学びました。

当日は、市政全体の様子や状況の説明に続き、質疑応答も行われました。説明では、例えば、市議会について、議員について、定例会について、委員会について、議場について、お願いの届け方についてなどが扱われました。

続く質疑応答では、生徒たちからいくつかの質問が寄

せられました。議員の皆様は真摯に応じてくださいました。

「議員になって大変だったことはありますか」という質問に対しては、「好きでやっているから大変だと思ったことはあ



まりない」というようなお話がありました。人間は、本当に興味や関心があることには本気で向かうことができます。自らの興味・関心を活かして生きることについて考えを巡らせた生徒もいたかもしれません。「能率的で上手な話し合いをするにはどのようにすればよいのか」という質問もありました。それに対しては、特効薬ではなく、「力を合わせて考え、よく話し合うことが大切」であることや「ロバート議事法」、「KJ法」といった話し合いのための具体的な方法や意見集約の仕方についての回答がありました。「行政視察ではどのような視察をするのか」という質問に対しては、「他の自治体の教育状況を視察して都留市の教育行政に活かすこと」や「ふるさとへの誇りをもって子供たちが育つための教育について」、「議会運営について」、

「鳥獣被害とその対策について」、「議員の人数について」などの質問もありました。行政視察を終えると、報告書を作成し、報告会があることも教えていただきました。



質疑応答におけるやり取りの中には、地域における東桂中学校の生徒の姿に感激しているとお話もありました。地域の方に元気にあいさつする生徒の様子や、登下校時に地域の方のゴミ出しを手伝ってあげたりご高齢の方を家まで送ってあげたりする生徒の



様子などが紹介されました。このような生徒の姿に触れた地域や議員の方々の喜びの気持ちに触れ、生徒たちからも自然と喜びの歓声がわき起こりました。生徒たちにとって、とても張り合いのある時間となりました。また学校にとっても大変ありがたい時間でした。改めて、子供たちは地域の中で育つということを実感させていただきました。



今回の授業では、都留市の向上のために、政治がどのように行われているのかの一端に触れることができ、自分たちで自分たちの社会や生活

を築き上げることについて、多くを学びました。

そして、このような学びは、現在、その時期となっている生徒会役員選挙に直結する体験ともなりました。立派な姿で東桂中学校の学校づくりに邁進してくれた3年生に代わって、これからは2年生が生徒会役員の中心となります。学校は、今、このような代替わりの時期を迎えています。代々の生徒たちが創り上げてきた東桂中学校を、さらに、どのように発展させていくのか、次は2年生・1年生にその役割が引き継がれようとしています。そのための代表者を民主的な手続きによって選んでいきます。

自分たちの住む社会は自分たちで運営していくという民主主義社会の在り方を、今回の議会報告会と、それに続く実践的学習活動である生徒会役員選挙において学び、将来は、一人一人が豊かな人生を送ることのできる豊かな社会を創る「主体者」、「主権者」となって生きていって欲しいと願います。

なお、生徒会選挙の様子は、次号で紹介します。